



第2回スクールフォーラムについて

大雪のため中止となったスクールフォーラムの内容についてお知らせします。「考え伝える子」「思いやりのある子」「やりぬく子」を育成するために、全教職員でさまざまな取組を行ってまいりました。それらの取組について成果と課題を報告します。

学習部

1 授業づくりについて

- 全職員が「学ぶ喜びを感じる子を育成したい」という思いをもち、授業づくりに取り組んでいます。子ども達が「わかった」「できた」という思いがもてると、学ぶ喜びを味わい「やってみたい」「考えたい」という次への意欲につながると考えています。
- 「学習内容が分かった」と答えた児童が94%、「考えを深めたり広めたりすることができた」と答えた児童が84%と、前期に比べて肯定的に回答する児童が増えています。教員一人一人が様々な手立てをとってきた成果であると捉えています。

2 「わかった」「できた」という思いをもつことができるようにするための取組について

・学習の構え

子ども達全員が授業に集中して取り組むことができるようにするために、「かがやき5」という5つの学習の構えを決めて取り組みました。5つの学習の構えを指導してきたことで、学習の土台が整い、学習への意欲の向上へと繋がったと考えています。



・読書タイム

水曜日と金曜日の5限目が始まる前に10分間の時間を設定して、静かに読書をしています。昨年度と比べて、貸出冊数がかなり伸びました。毎月23日は石川県が定めた「いしかわ子ども読書の日」です。中央小学校では「家庭読書の日」として定め、取組を行っています。ご家庭で読書をする姿が増えると嬉しいです。

・ICT活用

児童が考えをもったり、考えを深めたりするために、日常の学習の中でタブレットを活用しています。昨年度以上に内容の質も向上しています。アンケート結果からも、教員も積極的にICTを活用していて、ほとんどの児童がICTを活用した授業は楽しいと感じていることが分かりました。

・家庭学習

学期に1度、家庭学習チェック週間を設定し、10分×学年や決めた時刻に自分から進んで取り組んだかをチェックし、保護者のサインをもらう取組を行っています。児童アンケートでは「家での学習時間を守って学習することができた」が81%、保護者アンケートでは「家庭学習を行う習慣が身についている」が85%でした。

・学力向上

学力テストに取り組むことで子ども達の実態を把握しました。5年生の12月の評価問題の結果は、国語、算数ともに、金沢市の平均をやや上回りましたが、国語では、根拠をもとにして考える力、算数では、基本的な知識・技能に課題がありました。これらの課題解決に向けた授業づくりにも活かしていきたいと考えています。



生徒指導部

1 ナイスレターの取組について

- 一人一人が認め合い、心が通い合う学校を目指して、今年度もナイスレターを重点に取り組んでいます。児童アンケートの結果、友だちに進んでナイスレターを書くことができた児童は1学期よりも増えていることが分かりました。どの児童もとても嬉しそうにもらったナイスレターを読んでいる様子が見られます。他学級・他学年にナイスレターを書く機会も増やしながらか組を続けていきたいと思ひます。
- 生徒指導には4つの視点があります。「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」です。ナイスレターの取組はこの視点に当てはまるものが多く、今後も取組を継続していきまひす。

2 無言清掃の取組について

- 6月と11月の生活目標は「しゃべらずに掃除をしよう」でした。全校でしゃべらずに集中して、汚れている所やすみずみまで掃除をすることを大切にしてい取り組みました。取組後の1月現在でも多くの児童が集中して掃除に取り組んでいます。今後も集中して掃除ができるように取組を継続したいと思ひます。



3 廊下歩行について

- 現在、課題となっているのは廊下歩行です。休み時間や教室移動の際についつい走ってしまう児童がまだ多いと感じまひす。2月の生活目標は「廊下は右側を歩こう」です。廊下を走ることの危険性や、歩いて移動する大切さを繰り返し伝えていくことで、廊下歩行の改善を進めていきまひす。

特別活動部

1 児童会活動について

- 児童会目標の「どんなことでも助け合い挑戦する中央っ子」のもと、2学期は各委員会からだけでなく、各学級からも学校をよりよくする提案が出され、主体的に学校をよりよくしていこうとする姿がみられました。
- 毎月のあいさつ運動では、あいさつボランティアとしてたくさんの方が集まってくれました。
- 9月に行ったドリームチャレンジのイベントでは発表した児童はもちろん、応援に来てくれた児童も温かい雰囲気ですとても素敵な時間になりました。3月にも、後期運営委員会の提案でイベントを開催する予定です。



2 たて割り班の活動について

- なかよし活動では1年生から6年生が1つのグループとなり、学年を越えて交流することができました。2学期は6年生だけでなく、5年生も遊びを考え、会を運営していきまひす。どのグループも笑顔で温かい雰囲気の素敵な時間になりました。3学期は6年生を送る会の第2部として、5年生が中心となり最後のなかよしお別れ会を開きまひす。



3 体力向上について

- マラソン大会では、育友会の方のお手伝ひ、保護者の方のたくさんの応援のもと、一生懸命に最後まで走る児童の姿が見られました。本当にありがとうございました。
- 5月の体力テストで課題となった「ソフトボール投げの投げる力」については、体育の準備体操に「投げ体操」を取り入れたことで、11月には県の平均値を上回る学年が増えまひす。しかし、まだまだ投力に課題はあるので、引き続き投力向上の取組を行っていく必要性を感じていきまひす。
- 現在、なわ跳び月間として、全校でなわ跳びに取り組んでいます。出来る技が増えたり、跳ぶ回数が増えたりと、児童が達成感をもてるように支援していきまひす。



健康教育

1 保健室の様子について

- ・5月と10月に来室が多くみられました。1,768件の来室があり、内科よりも怪我の方が多く見られました。内科では頭痛・腹痛、怪我では打撲・擦り傷が多く見られました。教室や廊下などで人や物にぶつかってしまい、怪我をすることが多かったので、児童委員会活動で廊下歩行についての呼びかけをしました。

2 睡眠・生活リズムについて

- ・長期休み明けの「早寝・早起き・朝ごはんカード」の取組、身体測定時の保健指導等で生活習慣の見直しや意識の向上を図っています。保護者アンケートでは、「規則正しい生活を送っている」という回答が87.5%でした。今後も睡眠の大切さ・生活リズムについての取組を継続的に実施していきます。

今年度も、たくさんの保護者や地域の皆様に教育活動を支えていただきました。そのおかげで、充実した学習活動を行うことができ、子ども達の笑顔をたくさん見ることができました。そして、12月1日には、子ども達が企画・運営した感謝の会を開催し、お世話になっているみなさまに感謝の気持ちを伝えることができました。

これからも「地域とともにある学校」でありたいと思っております。



冬に負けない！なわとび強化月間

1月13日(火)～2月6日(金)に「なわとび強化月間」の取組を行っています。「なわとびチャレンジカード」に、跳べた種目の回数に色を塗ったり先生に褒めてもらったりして、嬉しそうな表情が見られます。体力を向上させるとともに、子ども達一人一人が、自分の目標に向かって意欲的に取り組むことや、達成感を味わいチャレンジすることの大切さも学ぶ機会になればと思っております。



保護者の皆様へのお願い

持ち物について

「中央っ子の約束」でお伝えしているとおり、本校では学校生活に必要な物だけ持ってくるようになっておりますが、最近、学習と関係のない物を持ってきたことでトラブルになるということがありました。学校でも再度指導しますが、ご家庭でもお子様と一緒に確認をお願いします。事情があってもどうしても持たせる必要がある場合は、担任までお知らせください。

登校時刻について

学校日より冬休み号でお伝えしましたが、朝は8時15分からすくすくタイムや朝の会が始まります。しかしながら、依然として遅刻する子ども達が少なからず見受けられます。また、冬季はジャンパー等を脱ぎ着するのにも時間がかかります。8時15分からすくすくタイムや朝の会に落ち着いて取り組むことができるよう、時間に余裕をもって登校させてください。

登校時の自動車による送迎について

学校日より11月号でお伝えしましたが、その後もご近所の方や通行人の方から、送迎される方の自動車にぶつかりそうになったり、通行の妨げになったりしているとの苦情が学校に入っております。本校は徒歩での登下校を基本としています。ご理解ご協力をよろしくをお願いします。けが等により徒歩での登下校が難しい場合は担任にご相談ください。